



これから農業を始める方にとって欠かせないパイプハウス組立実習

元気アップ!

## いばらき農業

茨城県では「日本の食を支える元気No.1農業」を目指して、農業を支える担い手づくりに取り組んでいます。その中から今回は、「いばらき営農塾」と「女性リーダー育成専門講座」をリポートします。



特派員:清宮 東子

### 就農を応援する 「いばらき営農塾」

いばらき営農塾は、これからの農業を担う方々を支援する目的で平成十六年度に開講しました。今年度は、農業の基礎技術を学ぶための「営農支援研修」と「定年帰農者等支援研修」、農業経営のさらなる発展を目指すための「認定農業者等ステップアップ研修」を開講しています。

今回は、茨城町にある県立農業大学校で開講している「営農支援研修」を取材しました。七月四日から十月二十日まで、二十人の方が受講しています。土壤肥料、病害虫防除、農業経営や流通販売などについての講義や、代表的な野菜の栽培を例に、生育過程で起こる病気の対処法や管理方法を学ぶ実習があります。

取材当日はまず、パイプハウスの組み立てを見学しました。ハウスにかけるビニールは、風向きに合わせて広げたり、骨組みにしっかりと固定したりするには、こつが必要で、受講生は講師の指導を受けながら、真剣に取り組んでいました。

講師のお話では、「茨城県は気候も温暖で、農産物の栽培に適しているので、パイプハウスがあれば年間を通していろいろな野菜を作ることができる」とのことです。これから本格的に農業に取り組む方にとっては、まさに欠かせない実習でした。



トマト栽培などの実習も行っています

### いばらき営農塾対象者

#### 宮農支援研修

- ・県内において農業を始めて間もない方や、新たに農業を始めようとする方で、本格的に農業を目指す方（おおむね45歳まで）

#### 定年帰農者等支援研修

- ・定年退職などにより県内で農業を始めて間もない方や始めようとする方で、農産物を販売して収入を得ようとする方（おおむね65歳まで）

応援しよう!  
**ねんりんピック茨城2007**

**「ターゲット・バードゴルフ」**

ターゲット・バードゴルフは、羽根付きボールをゴルフクラブで打ち、18ホールを回るスポーツです。日立市の諏訪スポーツ広場にあるコースで練習を見学し、私も体験させていただきました。ゴルフとの大きな違いはホール(カップ)に入れるのではなく、傘を逆さまにしたような高さのあるネットに入れることです。クラブと足を上手く利用してボールを宙に浮かすのだとアドバイスを受けて、見事ホールイン!

日立市ターゲットバードゴルフ協会会長の戸矢さんは、「万全を期して準備を整え、全国からいらっしゃる方をお迎えできるよう日々活動に力を入れています」と話していました。  
(小野洋子)

11月10日(土)から  
13日(火)まで  
茨城県で開催



ねんりんピック茨城2007  
ターゲット・バードゴルフ交流大会 11/11(日)・12(月)  
日立市河原子北浜スポーツ広場ターゲットバードゴルフコース  
問ねんりんピック茨城2007実行委員会事務局  
☎ 029(301)3338

やり方をまねして何気なくやつてきましたが、ここで学んで、きちんとしましたが、ここでもう一つあります。そこで裏づけがあることが分かりました」「ここで学んだことをもとに野菜を作っています。以前と生育の違いました」「感じられてうれしいです」と話していました。

受講生の皆さん、「今まで親のやり方をまねして何気なくやつてきましたが、ここで学んで、きちんとしましたが、ここでもう一つあります。そこで裏づけがあることが分かりました」「ここで学んだことをもとに野菜を作っています。以前と生育の違いました」「感じられてうれしいです」と話していました。

農業に携わる人の半数以上は、女性が占めています。生産者であり同時に消費者である女性農業者の感性や能力が、生産・販売の現場で生かされるよう、産地のリーダーとなる女性農業者を育成するために今年度から始まったのが、「いばらき農業元気アップ女性リーダー育成事業」です。

その第一歩として、七月十八日か

ら八月二十四日にかけて、「いばらき農業元気アップ女性リーダー育成専門講座」が開かれ、県内各産地の女性農業者二十六名が受講しました。この講座は県と筑波大学との連携によるもので、同大学教授をはじめ、農業や食に関する専門家の講義が九日間にわたり行われました。

講座は、食物の栄養や安全な食品



また、トマトの栽培実習では、受粉を助けるための「ホルモン処理」という作業の説明に熱心に耳を傾けていました。

## 産地の新しい道をつくる 「女性リーダー育成事業」

生産、危機管理などのほか、リーダーとしてのプレゼンテーション技術など幅広い内容でした。

講義以外にも、都内スーパーでの現地研修があり、小売店から見た産地への要望などの意見交換があつたほか、最終日には、産地ごとに作成した産地改革提案レポートの発表会が行われました。

受講者からは、「農業だけではなく生活や食品など多岐にわたる講義がためになりました」「地元の女性農業者に講義の内容を伝えて、地域で生かしていきたい」「他の地域との交流が生まれたことも成果の一つです」という声が聞けました。

受講された女性リーダーの活躍により、産地でさまざまなアイデアが生まれ、茨城農業の元気の源になつていくのだろうと実感しました。



農業や食に関する専門家の講義が行われました

## お知らせ

### いばらき農業塾受講生募集

坂東市で開講する農業支援研修の受講生を募集しています。

研修期間▼12/1~7(金)~3/18(火)〈全26回〉

定員▼20人

場所▼農業大学校園芸部(坂東市石井)

募集締め切り▼11/16(金)詳しく述べ記入。

あなたの「夢」栽培しませんか?

平成20年度県立農業大学校学生募集

募集人数▼農学科20人/畜産学科10人

経営情報学科10人/果樹園芸学科10人

野菜園芸学科20人/花き園芸学科10人

研究科10人

【各学科推薦入試および研究科一般入試】

願書受付期間▼12/1~18(火)~1/17(木)

試験日▼1/26(金)

【一般入試(前期)】

願書受付期間▼12/1~18(火)~1/17(木)

試験日▼1/2(火)

願書受付期間▼2/1~7(木)~2/26(火)

試験日▼3/6(木)

【一般入試(後期)】

願書受付期間▼2/1~7(木)~2/26(火)

試験日▼3/6(木)



問 県農政企画課技術普及室  
☎ 029(301)3849  
FAX 3849

問 県立農業大学校  
・いばらき農業塾▼研修科  
・学生募集▼入試事務局  
☎ 029(301)0010  
fax 029(301)00903  
HP <http://www.ibaraki.ac.jp>